

# 民俗芸能を伝え残す

生涯学習課文化財係  
☎0824731189

## 庄原市内の民俗芸能

民俗芸能とは、神楽や供養田植（花田植）をはじめ、盆踊りやさまざまな祭り、民謡などで、はるか昔から地域の生活に密着し、伝えられてきた重要な文化です。ほとんどの人が一度は関わったことがあるのではないのでしょうか。

それらのうち特に重要なものは、国や県、市が無形の民俗文化財として指定し保護を図っています。市内には15件の無形民俗文化財が所在しています。（表1）

本市の代表的な民俗芸能としてまず挙げられるのは「比婆荒神神楽」です。神楽が盛んな広島県で唯一の国の重要無形民俗文化財の指定を受けた神楽で、神がかりの神事を伝えている貴重なものです。また、「塩原の大山供

養田植」も、供養田植の古い形式をよく伝えていることから国指定重要無形民俗文化財に指定されています。

このような文化財に指定されたもの他にも、各地で見られる舞打ち（桑打ち・頭打ち）のように、全国的にもこの地域独特で珍しいとされる、多様で独特な民俗芸能が伝えられています。

## 地域資源としての民俗芸能とその現状

地域で古くから伝えられてきた民俗芸能は、かけがえのない唯一無二の宝物であり、地域資源です。県指定無形民俗文化財「供養田植」（比和牛供養田植）の現地公開には3千〜5千人もの人々が訪れます。多くの人を引き付

け魅了する潜在的な力が民俗芸能にあるということを示す一例といえるでしょう。当然ながら、民俗芸能の価値は観客の多寡で決まるものではなく、また、神弓祭のように地域の神事として継承され、性格上公開がそぐわないものもあります。地域の人々の信仰心や自然への畏敬の念、そしてはるかな過去から現在、そして未来まで続く不変の価値に、人々が引き付けられるのです。

ところが、本市の最重要課題である「人口減少」とそれにより懸念される「地域活力の減退」は民俗芸能にも大きな影響を及ぼします。このことは、担い手の減少という存続に関わる問題に直結しています。とりわけ、子どもが主役を担っているものでは少子化のありを受け、より深刻な状況にあります。比婆



神弓祭



民俗芸能大会の様子(あつもりさん)



比和中学校での供養田植練習風景

齋庭神楽保存会の井西久隆さんは「民俗芸能は暮らしと一体化していたことで、地域に活力をもたらし、地域ではと思うことがある」と言います。地域活力の減退とともに民俗芸能が衰退し、そのことがさらに地域活力を減退させる—と言えるのかもかもしれません。

## 継承の取り組み

市教育委員会では、かけがえのない地域の民俗芸能を未来へ伝え残すため、国や県とも連携しながら、現地公開や用具の整備、担い手育成に対する補助や、記録作成の取り組みなどを進めています。

また、保有団体と協力して「庄原市民俗芸能大会」を開催しています。観光イベントとしての側面もありますが、

それ以上に民俗芸能の保存・伝承・普及啓発に果たす役割を期待しています。地域から人が減るとともに担い手が減るのは先の通りですが、それに加えて披露をする場も少なくなっています。出演者からは「舞台での披露は、日頃の練習の成果が確認でき、役立っている」という声があります。大会実行委員長

の横山邦和さんは「観客から寄せられる歓声や拍手に出演者は大いに励まされる。大勢の人に来てもらうには、庄原の民俗芸能のすばらしさを知ってほしい」と話します。

各団体でも、未来の担い手育成のため、特に子どもたちを対象とした後継者育成に取り組みられています。比和中学校と連携した比和牛供養田植の伝承活動や、比婆荒神神楽子ども神楽塾の立ち上げがその代表格で、前者は30年、後者は10年を超える取り組みとなり、現地公開への参加や保有団体への加入などの成果が現れています。「古くからその地域に伝わる伝統文化は地域の宝。いつまでも伝承していくことにより、先人の心を後世に伝えたい」と願っている「比和町郷土芸能振興会」の若林隆志さんは語ります。

取り組みの効果や成果が即効的に目に現れること、多い有形の文化財と異なり、民俗芸能という無形の文化財を保護する取り組みの効果が現れるには時間がかかります。市教育委員会は、民俗芸能を今後守り伝えるため、保有団体と共にさまざまな取り組みを展開していきます。

## 民俗芸能公開情報

### 第七回 庄原市 民俗芸能大会

未来へつなぐ、先人のこころ

とき 11月25日(土) 9時開場/10時開会

ところ 庄原市東城文化ホール

出演 比婆荒神神楽保存会  
比婆齋庭神楽保存会・比和町郷土芸能振興会  
広島県立西城紫水高校神楽部

その他 会場ロビーで市内民俗芸能を紹介・解説する展示を行います。

同時開催 比婆いざなぎみ街道沿線文化財講演会  
(講師:和光大学名誉教授 山本ひろ子さん)



## 庄原市の指定無形民俗文化財一覧 (表1)

区分	名称	所在
国	比婆荒神神楽	東城町・西城町
	塩原の大山供養田植	東城町塩原
県	三上神楽	庄原地区一円
	神弓祭	西城町一円
	神楽一入申・塩浄・魔払・荒神・八花・八幡一	比和町・高野町
	供養田植	比和町比和
	『あつもりさん』(敦盛さん)	庄原地区一円
市	牛供養『花田植』	庄原地区一円
	こきりこ『歌と踊り』	本村町
	西原八幡神社 神儀	板橋町
	八鳥牛供養花田植	西城町八鳥
	大月三角山神社秋季楽舞	口和町大月
	向泉の田楽	口和町向泉
	湯木の盆踊り	口和町湯木
	三河内刀踊り・扇踊り	比和町三河内



塩原の大山供養田植



大月三角山神社秋季楽舞



比婆荒神神楽